



若林自治区 自主防災隊だより

R6年
12月号
第2号

若林自治区自主防災隊ごあいさつ



副隊長 山内 誓

若林自主防災隊副隊長の山内誓です。

9月7日(土)に若林公園および若林公会堂にて、第2回目の自主防災訓練を実施いたしました。非常に暑い中、若林東町の皆様のご協力に心より感謝します。

この訓練の約1ヶ月前の8月8日には、宮崎県南部で最大震度6弱の地震が発生し、「南海トラフ地震臨時情報」が発令されました。その後、スーパーでは「水」「米」「乾麺」などが品薄になっており、日頃からの備えが重要であることを改めて痛感しました。この気づきが、私だけのものでないことを願います。

災害は地震だけにとどまりません。台風、線状降水帯による大雨、竜巻など、最近では日本のどこかで頻繁に何かしらの災害が発生しています。私たち自主防災隊だけでは対応しきれませんので、皆様お一人お一人が意識を持ち、災害に備えることが大切です。

最後に、令和7年度も2回の防災訓練を計画しておりますので、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

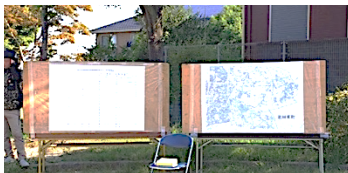
若林東地区 防災訓練を開催しました

令和6年9月7日(土) 8時15分～13時

場所：若林公園・若林公会堂

若林自治区自主防災隊が運営する防災訓練を開催しました。

残暑厳しい炎天下にも関わらず、120名を超える多くの人に参加いただきました。



・区議員による被害状況
情報伝達訓用のパネル



・チェーンソー体験



・煙道体験



・防災キット体験



・地震体験車(防サイ君)

・ポンプ放水体験コーナー

ポンプの不具合により体験を実施できませんでした。ご迷惑をおかけし申し訳ありません。不具合については南消防署の助言を受け、ポンプ業者により調整を行いました。すでに不具合解消し、正常な動作が確認できております。

今後の訓練や非常時には問題なく使用できるようになっておりますので、ご安心ください。

- DIG講習（災害図上訓練）
防災力を高めるための図上訓練法です。



豊田市防災対策課 原田氏を講師に迎え行いました。

自分たちが住む若林東地区の地図を囲み、危険箇所や災害拠点などを書き込み、付箋やシールを貼って、議論を進めました。

部屋に入りきれないほど多くの方にお集まりいただきました。ご近所の心配事などいろいろなお話が広がりました。

• 非常食試食

講習の前に、非常食を自分たちでペットボトルの常温の水を入れて作りました。講習終了後に試食も行いました。改良され美味しくなった非常食を味わっていただきました。



• アルファ化米の非常食

参加者からの声

- 防サイ君は想像より揺れがとても強く、家具固定を見直さないといけないと強く思った
- 煙道体験は目の前が全く見えず上下もわからず混乱した
- 災害が起きた時をシミュレーションすることの大事さを理解した
- 地域の知らない危険箇所を把握できてよかった
- 参加人数を絞って、訓練の回数を増やしてやってもらえると多くの人が参加できると思う

皆さんからのご意見を次へとつなげていきます

暑い中での多数のご参加、ご協力ありがとうございました

若林自治区自主防災隊メンバー募集のお知らせ

地域の防災力を高め、安心・安全なまちづくりを目指して、私たちと一緒に活動していただける方を募集しています！

活動内容：

- 災害時の対応や救助の方法を学ぶ防災訓練
- 地域の安全確認や防災設備の点検



応募方法：

ご興味のある方は、

若林自治区 0565 - 52 - 0176 まで
お気軽にお問い合わせください

若林自治区自主防災隊
組織図・年間計画
こちらからアクセス



若林自治区→関係団体
→若林自主防災隊

あなたの参加が、地域の防災力をより一層強化します
どうぞ奮ってご参加ください！